



2009
FEBRUARY
No.87

2/1

C O N T E N T S

新名神高速道路 甲南インターチェンジ開通

- ④ 甲賀市消防出初式
- ⑥ 水口図書館開館100周年
- ⑩ 元気なまちかど
- ⑭ 甲賀市市民伝 ほか
- ⑮ 情報のもぐり
- ⑯ 甲賀市市民伝 ほか
- ⑰ 甲賀市市民伝 ほか
- ⑱ 甲賀市市民伝 ほか
- ⑳ 甲賀市市民伝 ほか



地域活性の期待を乗せ

新名神高速道路 甲南インターチェンジ開通

3月20日

地域の活性化を支援するインターチェンジとして整備されてきた新名神高速道路甲南インターチェンジが、3月20日午後3時に開通します。昨年2月の開通以来、予想を大きく上回る利用があり、既に多方面で効果を生み出している新名神高速道路。甲賀市の玄関となる甲賀土山、信楽両インターチェンジに続き、市内3つ目となる甲南インターチェンジに「新名神効果」の加速が期待されます。



撮影／西日本高速道路(株)



アクセスが向上、地域・経済の活性化が加速

甲南インターチェンジは、甲賀土山インターチェンジと信楽インターチェンジのほぼ中間地点に位置しています。待望の開通は、甲南地域をはじめ、水口、甲賀地域へのアクセスを大きく向上させ地域間の交流もさらに活発になります。

※甲南インターチェンジは、ETCを搭載していない車も利用できるインターチェンジです。

甲南料金所完成予想図
(実際とは異なる場合があります)

甲南IC開通、 わたしたちの期待

京都・大阪方面

◆家族みんなが心待ち

家族が三重県に勤務しているの
で、開通すると通勤時間が短縮で
き、朝夕の家族の時間が増えるし、
お弁当の準備も助かります。

県外の友達との交流も増えそう
です。こちらへ来てもらうのに、道
がややこしいので、自分が行くこ
とが多かったのですが、これから
は気軽に来てもらえそうです。

去年、新名神が開通して、本当に
便利になったと思いました。今度、
さらに便利になるのでうれしく思

います。家族全員が開通を心待ち
にしています。

(40代・女性)

◆地域の特色を活かして

甲賀市は面積が広いので、3つ
のインターチェンジが揃ったこ
とで、市内全域に新名神の効果が
出ると思います。甲賀市は地域ご
とにいろんな特色があると思い
ます。3つのインターチェンジを
軸とした、地域の特色を活かした
まちづくりを期待します。

(60代・男性)

◆観光のアピールを

市内には、自然をはじめ、温泉な
ど魅力的な観光資源がたくさんあ
ると思います。これからは、さらに
アクセスが良くなるので、施設を
整えて、もっとアピールしていけ
ば、観光地として賑わうと思いま
す。

市内の観光は全国的にはまだま
だ知られていないと思います。市
内に来る人が増え、多くの人に甲
賀市の魅力を知ってほしいと思い
ます。

(30代・女性)

甲南インターチェンジ の多彩な効果

●地域産業の発展

甲南フロンティアパークをは
じめとする、市内の工業団地に近
い場所に位置します。このため、
人やモノの行き来が活発になり、
産業の発展、雇用の促進が期待さ
れます。

●観光振興

周辺観光施設や伊賀地域へのア
クセスが向上します。これは、市内
を中心とした観光エリアの拡大に
つながり、相乗効果による、観光客
の増加が期待されます。

●緊急医療体制の強化

周辺地域や、公立甲賀病院から、
三次医療施設(大津市周辺)への患
者の搬送時間が短縮されます。

甲南インターチェンジ開通にあ
わせて、周辺の道路も整備、開通し
ます。

※甲南インターチェンジを利用され
る方は、甲南パーキングエリアをご
利用できません。また、甲南パーキ
ングエリアをご利用後は、甲南イン
ターチェンジへは出られません。

問い合わせ

国県事業課 国県事業係

☎ 65-0726 ☎ 63-4601

平成21年甲賀市消防出初式



▲車両パレード



▲分列行進

1月11日、新春恒例の消防出初式が行われました。中嶋市長らが見守る中、甲賀広域行政組合消防本部消防音楽隊の演奏に合わせて消防団員が堂々と分列行進、また、あいこうか市民ホールでの式典では、多くの来賓の方々の激励のもと、永年にわたり消防団活動に精励し貢献された425名の方が栄誉を受けられました。式典後は、消防車両によるパレードに引き続き、各地域において寒風をものともしない、きびきびした一斉放水が行われ、今年も災害のない年となることを祈念しました。

式典で感謝状・表彰状を受けられた主な方々(敬称略)

消防長官表彰及び

滋賀県消防協会感謝状

(15年以上勤続退職団員)

元方面隊長	谷北 昇龍 (土山)
元副隊長	西村伊久次 (水口)
元分団長	西田 邦好 (水口)
元分団長	青木 博明 (土山)
元分団長	山敷 健治 (甲南)
元分団長	宇田 武徳 (信楽)
元副分団長	寺田 勝典 (信楽)
元副分団長	杉本 久喜 (信楽)
元部長	高橋 均 (信楽)
元部長	藤田 利人 (信楽)
元部長	服部 成宏 (信楽)
元部長	久松 洋二 (信楽)
元部長	田嶋 寿充 (甲賀)
元部長	安井志鶴夫 (甲賀)
元班長	奥田 隆次 (信楽)
元班長	今井 鉄 (信楽)
元班長	辻 義彦 (信楽)
元団員	松本 実 (信楽)

滋賀県消防協会会長感謝状

(5年以上15年未満退職団員) 91名

日本消防協会会長表彰 精績章

副団長 青木 宗市

滋賀県知事表彰 永年勤続功労章

副隊長 藤江 敏則 (甲賀)

副隊長 大井 浩 (信楽)

滋賀県知事表彰 勤続功労章

副隊長 増田 嘉彦 (甲南)

分団長 杉本 松之 (甲賀)

分団長 大谷 真五 (信楽)

分団長 近藤 直人 (信楽)

分団長 緒方 昌弘 (甲南)

滋賀県消防協会会長表彰 功績章

分団長 小嶋 浩和 (水口)

分団長 馬野 一雄 (甲南)

分団長 高井 富造 (信楽)

分団長 松本 伴宏 (信楽)

副分団長 安井 朗 (甲南)

副分団長 葛原 千也 (信楽)

副分団長 美馬 崇宏 (信楽)

滋賀県消防協会会長表彰 勤功章

副分団長 山下 和男 (水口)

副分団長 高畑 宏亮 (信楽)

副隊長 大森 薫 (土山)

分団長 河合 鉄久 (甲賀)

分団長 太田 一志 (甲南)

分団長 徳地 一久 (水口)

副分団長 北村 仁司 (水口)

副分団長 鍋家 善幸 (土山)

副分団長 増田 晋一 (信楽)

副分団長 杉本 信幸 (信楽)

部 長 小倉 三男 (土山)

部 長 西澤 義弘 (甲南)

部 長 神崎 倍充 (信楽)

部 長 杉本 茂夫 (信楽)

部 長 松本 裕和 (信楽)

部 長 曾和 治彦 (信楽)

部 長 桶井 幸一 (信楽)

部 長 奥村 弘道 (信楽)

滋賀県消防協会会長表彰 30年勤続章

団 長 植田 和生

甲賀広域支部長表彰 功績章

班 長 小林 伸一 (土山)

班 長 谷川 智彦 (信楽)

班 長 林田 直之 (信楽)

班 長 宮脇 直輝 (信楽)

班 長 森 広宜 (信楽)

団 員 林 栄一 (土山)

地域の安心・安全を願って



▲各地域で行われた一斉放水



▲受賞者代表からの謝辞

市長特別表彰			市長表彰			功労章			功労章												
団員	班長	班員	団員	団員	団員	班長	班員	班員	分団長	分団長	分団長	副隊長	市長表彰	功労章	功労章	功労章	功労章	功労章	功労章	功労章	功労章
岩田	市村	高畑	中井	奥村	奥村	岩田	市村	高畑	近藤	大谷	杉本	増田	大谷	北田	辻	上田	福西	高野	水野	高橋	増田
一孝	宜久	秀司	一孝	孝史	力哉	一孝	宜久	秀司	直人	真五	松之	嘉彦	康弘	和也	謙一	尚樹	勇人	賢貴	光一	俊治	浩良
(信楽)	(信楽)	(信楽)	(信楽)	(信楽)	(信楽)	(信楽)	(信楽)	(信楽)	(信楽)	(信楽)	(甲賀)	(甲南)	(信楽)	(信楽)	(信楽)	(信楽)	(信楽)	(甲南)	(甲南)	(甲南)	(甲賀)

あなたも消防団に入りませんか

現在、甲賀市消防団には1,202名(内女性消防団18名)の方が入団されています。

あなたも、防災への知識や技術を身に付け、地域の安心にできる消防団員になりませんか。消防団に興味を持たれた方や、入団を希望される方は、総務課総合防災係までお問い合わせください。



問い合わせ 総務課 総合防災係
☎ 65-0665 ☎ 63-4554

団員	団員	団員	団員	団員	団員	団員	団員	団員	団員	団員	団員	団員	団員	団員	団員	団員	団員	団員	団員	団員	団員
神山	飯田	渡辺	池本	小谷	高尾	平井	奥村	秀熊	島田	中島	田中	中嶋	中井	奥村	奥嶋	奥嶋	奥嶋	奥嶋	奥嶋	奥嶋	奥嶋
哲也	喜憲	匡寿	亮治	泰章	貴宏	博	忠宏	友則	優	博之	健一	大展	一良	孝史	力哉	力哉	力哉	力哉	力哉	力哉	力哉
(甲南)	(甲南)	(甲南)	(甲南)	(甲南)	(甲南)	(甲南)	(水口)	(水口)	(水口)	(水口)	(水口)	(水口)	(信楽)	(信楽)	(信楽)	(信楽)	(信楽)	(信楽)	(信楽)	(信楽)	(信楽)

市長表彰	功績章	5年勤続章	甲賀広域支部長表彰	滋賀県消防協会	精励章(銅章)	10年勤続章	20年勤続章	60周年記念表彰	他にも、功績優秀な団員に左記の表彰が贈られました。
78名	30名	93名	55名	59名	4名	8名			

その他の行事の詳細は、館内のポスターやチラシをご覧ください。

100年を数えた水口図書館。これからも広く市民の図書館として、来館される皆さんを温かくお迎えします。

蜀面平館書蜀口水



新たな 門出を祝う

～市成人式～

今年、市内で成人を迎えられる方は、1202人おられます。1月11日、あいこが市民ホールで、市成人式が行われ、市内の新成人約700人が参加、大人の仲間入りを祝いました。

式典では、中嶋市長から祝福と激励の挨拶があり、新成人の前途を祝いました。その後、新成人を代表して、竹田純さんと長弥生さん（水口町）から誓いの言葉があり、大人としてのこれか

らの夢や思いが力強く述べられました。

また、式典後は、市内の中学校区ごとに、自分たちで企画した集いを開催しました。

この日は、寒さが非常に厳しい日となりましたが、色艶やかな振り袖やスーツを身にまとった新成人たちが、旧友との久々の再会を喜び、近況を報告しあったり、記念撮影をしたりと、和やかな雰囲気になっていました。

今日のこの日は大人への第一歩、自分らしさを大切にしつつ、成人としての自覚を持つて素敵な大人になってください。



▲中嶋市長に誓いの言葉を述べる竹田さん(左)と長さん



市内図書館共通の新しい
利用カードのデザインが
決まりました。

イラストは、信楽町在住で、絵本を数多く出版されている絵本作家、市居みかさんの作品です。市居さんが描く温かいデザインの
新カード、読書がますます
楽しくなりそうです。

新利用カード作成の受付は、次のとおり行います。

●受付開始日

- ・水口図書館 2月10日(火)～
- ・甲南図書交流館・信楽図書館 2月11日(水)～
- ・土山図書館・甲賀図書情報館 2月12日(木)～

●対象／市内にお住まいの方、市内に通勤・通学されている方

●持ち物／住所が確認できるもの
(免許証、保険証、生徒手帳など)

※旧カードをお持ちの方も、新しい利用カードに切り替えになります。(旧カードと住所が確認できるものをお持ちください。)

問い合わせ

水口図書館	☎ 63-7400	☎ 63-4737
土山図書館	☎ 66-1056	☎ 66-1067
甲賀図書情報館	☎ 88-7246	☎ 88-7005
甲南図書交流館	☎ 86-1504	☎ 86-1505
信楽図書館	☎ 82-0320	☎ 82-3921

図書館新利用カード誕生！

わたしが描いた

「早寝・早起き・朝ごはん」

～県民運動ポスターコンクール・ポスター100選に市内児童9名入選～

子どもの健やかな成長には、規則正しい生活のリズムが欠かせません。このことから、甲賀市をはじめとする関係機関で、「早寝・早起き・朝ごはん」運動を展開しています。

この運動の一つとして、「早寝・早起き・朝ごはん」県民運動ポスターコンクール（滋賀県教育委員会ほか主催）が行われ、県内151校から、1,544点の応募がありました。審査の結果、市内から児童9名の作品が「早寝・早起き・朝ごはんポスター100選」に入選、そのうち小学生の部で柏木小学校3年田中きさらさんの作品が滋賀県教育長賞に選ばれました。

子どもたちが描いた元気が出る絵、楽しく運動を推進してくれそうです。

市教育委員会では「早寝・早起き・朝ごはん」に「あいさつ・読書・運動」を加えた6つの基本的な生活習慣を、子どもたちに一番大事な実践目標として掲げ、市内の各家庭や学校、地域において意識啓発に取り組んでいます。

問い合わせ 生涯学習課 生涯学習係 ☎ 86-8021 📠 86-8380

●入選の皆さん（敬称略）

氏名	小学校（学年）
田中きさら	柏木（3年）
東興志朗	貴生川（5年）
川越風奈	信楽（4年）
吉村優希奈	信楽（3年）
中道亮	柏木（3年）
深尾優葉	水口（3年）
西田悠乃	信楽（1年）
酒井美玖	甲南第二（1年）
あずま 咲良	甲南第二（1年）



●滋賀県教育長賞受賞の
田中さんの作品

緑豊かな田んぼや里山、日本に古くからあり、見る人を心和ませてくれます。こうした風景は、人と自然が一体となつてつくりあげてきた日本特有の環境で、地域の歴史や文化が存在する、価値のある風景でもあります。

こうした優れた景観を選ぶ、「にほんの里100選」の一つに、甲南町杉谷新田が選出されました。これは、「人々の暮らしによって育まれてきた、すこやかで美しい里を選ぶ」を趣旨に、2000点以上の候補地の中から選出されたものです。

美しく管理された田畑と多くの動植物が共存する同地域。岩尾山を中心に、さまざまな自然がある、「箱庭の本物版」をめざし、地域の方が保全に努められてきました。

これからも、緑豊かで生き物で賑わう、にほんの里であり続けることでしょつ。

にほんの里100選に
甲南町杉谷新田
すこやかで美しい里



▲災害状況を
集約する本部

市役所で 災害時初動 訓練を実施

万一の事
態に備えて、1月
17日、甲賀市役所で災害時初動訓練
を実施しました。

当日は、午前4時45分に土山の頓宮
断層で震度5強の直下型地震が発生
したとの想定。全職員に緊急メール
を送信するとともに、メールや電話
による非常召集訓練を行い、対象職
員約300名が甲南庁舎に緊急参集し
ました。

甲南庁舎には、中嶋市長を本部長
とする災害警戒本部が設置され、職
員は初動マニュアルに従い対応、情
報収集や救護医療などの担当に分か
れた訓練を進めました。

市では、今後もあらゆる災害を想定
した訓練を行いながら災害に強いま
ちづくりを進めます。

心配な 交通事故に備えて 交通災害共済に加入しよう

交通災害 共済制度

一人ひとりがわずかな掛金を出
し合い、不幸にして交通事故にあ
われた方へ見舞金をおくり救済
しようと、県下全市町で構成して
いる共済制度です。

■加入できる方

市内に住民登録または外国
人登録をしている方、市内の
事務所・事業所・学校などに勤
務または在学している方

■年間掛金

1人につき500円

■申込期間

2月1日(日)～

■共済期間

平成21年4月1日～

平成22年3月31日

※平成21年4月1日以降に申

し込みされた場合の共済期
間は、申込日の翌日から平成

22年3月31日となり、この場
合も掛金は500円です。

■加入方法

各区および自治会を通じ
て、各世帯に加入申込書を配
布します。また、市役所窓口や
申込先金融機関窓口(郵便局
除く)に加入申込書を備え付
けていますので、掛金を添え
てお申し込みください。
(振込での入金はできません。)

直接窓口でお申し込みくださ
い。

【見舞金の支給対象】

道路で起きた車両等による
事故で、1日でも通院されれ
ば見舞金の支給対象になりま
す。(対象とならない場合もあ
ります。)

問い合わせ

生活環境課 生活交通担当

☎ 65-0686

☎ 63-4582



ひとり親家庭等入学支度金の申請について



市では、児童の健やかな成長、学校生活の充実を願っ
て、小学校、中学校に入学する児童を養育している母子
(父子)家庭の母(父)、または養育者家庭の方に、入学準
備に必要な経費の一部を支給します。

●対 象／市内に引き続き1年以上お住まいの方(住
民登録がある方)で、平成21年4月に小学校、中学校
に入学される児童を監護しているひとり親家庭もし
しくは、両親のいない家庭

●手続き期間／2月2日(月)～27日(金)の土・日・祝日を
除く午前8時30分から午後5時15分までの間(この期
日後の申請は認められませんので注意してください。)

●場 所／市民窓口センターおよび、各支所地域窓口課

●支給額／

小学校入学(平成14年4月2日生～平成15年4月1日生) 5,000円

中学校入学(平成8年4月2日生～平成9年4月1日生) 10,000円

●支給日／3月31日

※支給要件等詳細は、お問い合わせください。



笑い、感動、絵本ワールドに魅了

～絵本ライブ・甲南中部・希望ヶ丘小学校～

1月14日・15日、甲南中部小学校と希望ヶ丘小学校に、絵本にっぽん賞を受賞され、落語絵本シリーズなどで著名な絵本作家川端誠さんが来校、開き読みライブが行われました。

市内で活動される読書グループ「おはなしたまてばこ」の方が、川端さんのライブを実際に観て感激し、働きかけて実現したこのライブ。川端さんのおもしろおかしい開き読みに、あつという間に絵本の世界に引き込まれた児童。笑いあり、感動ありの楽しい時間をすごし、絵本の楽しさをたっぷり味わうことができました。



▲熱心に聞き入る児童

見守ってくれてありがとう

～「はんどろ忍者」から門松届く・貴生川幼稚園～

年が明け、貴生川幼稚園に登園する園児たち、目の前に置かれた立派な門松にびっくり。今年も貴生川幼稚園に、「はんどろ忍者」から門松が届きました。

地域の方が扮するはんどろ忍者から、子どもたちの安全を願い贈られる門松、今年で13回目を迎えます。毎年、この門松とともに貴生川幼稚園の楽しい1年間が始まります。

1月8日、園児たちは、お礼を言おうと玄関に集合、門松の前から、飯道山のはんどろ忍者に大きな声でお礼を言いました。園児たちの声は、きつと届き、そして今年もはんどろ忍者が園児を守ってくれることでしょう。

届いたメッセージ



▲「忍者さんありがとう」、はんどろ忍者にお礼をいう園児

幽玄の世界を体験

「本物の舞台芸術体験・油日小学校」

1月20日、油日小学校で、実際に能を体験する、「本物の舞台芸術体験」が行われました。

能は、継承されている演劇としては世界最古といわれ、世界無形遺産に指定され、国際的にも有名な伝統芸能です。この日は、本物の能楽師が来校、普段なかなか見ることができない本格的な芸術を体験しました。

謡のおけいこでは、能楽師の指導で、代表的な作品の一つ「高砂」を、児童全員が謡いました。また、舞囃子を共演したり、貴重な能面を実際に身に付けたりと、まさに本物の芸術に身近に触れることができ、その素晴らしさを知ることができました。

最後には、能「土蜘蛛」を鑑賞、優雅な動きと迫力ある声に児童は熱中、幽玄の世界を堪能しました。



▶舞囃子の共演



植西 一彦さん
(信楽町杉山)

1200年の伝統行事を支える

春の訪れを告げる風物詩として3月に行われる奈良東大寺二月堂の「お水取り」、1200年以上続くこの伝統行事、二月堂の舞台で火のついた松明を振り回す「お松明」を見ようと、毎年全国から多くの人々が訪れます。

ここで使われる籠松明には、甲賀市内の河川敷などで集められた葛のつるが使われています。明治9年に信楽のつるが使われたという記録があり、紫香楽宮との関係も考えられています。

このつるは信楽町の「江州一心講」の皆さんの手によって集められています。その中の一人、参加して20年余りになる植西一彦さん。毎年この季節、つる集めに奔走されています。

寒暖の差が激しいと、折れにくいつるができるため、甲賀のつるは松明の縛る部材に適しているとのことですが、近年は、つるそのものが少なくなり、調達が難しくなってきたそうです。

「毎年、夏頃から、いろんなところを探し、見つけているのですが、冬までに刈り取られてしまうところもあります。毎年この時期はドキドキです。」と話す植西さん。メンバーの高齢化などもあり、採取にはかなりの困難が付きまといます。今年は初めて生育場所の情報と採取のボランティアの募集もされました。



▲草の中からの採取は一苦勞

「今年、1258回目のお水取りを迎えることになりましたが、つるがなければ行うことはできません。奈良時代から続いてきた伝統ある行事を私たちが途切れさす訳にはいきません。苦勞も多いですが、多くの人に感動を与える伝統行事の一翼を担っていければと思います」と植西さん。

今年も甲賀のつるが、伝統行事を支えます。

寒風を吹き飛ばす力走

第5回甲賀市民駅伝、
09小学生駅伝・マラソン

寒

風吹く1月18日、土山体育館前を発着点とするあいの土山マラソン公認コースで、甲賀市民駅伝と小学生駅伝・マラソンが行われました。9区間(40・3キロ)を走る市民駅伝には、7チーム、63人が、4区間(8・0キロ)を走る小学生駅伝には、26チーム104人が参加、寒さ厳しい中、沿道からの熱い声援を受け、メンバーはたすきをつなぎ、ゴールをめざしました。

また、2キロのコースで競う小学生マラソンも行われ、それぞれがベストを尽くし精一杯走り抜きました。



▲全力を尽くしてラストスパート
(小学生マラソン)

主な結果(敬称略)

■市民駅伝

- 1位 水口 A
- 2位 土山
- 3位 甲南

■小学生駅伝

- 1位 甲賀 J A C・A
- 2位 伴谷小 A
- 3位 水口サンボーイズ

【男子】

【女子】

- 1位 甲賀 J A C・A
- 2位 伴谷小 D
- 3位 綾野ゆうゆう A

■小学生マラソン

- 1位 高貴 たくひろ
- 2位 谷川 たくみ
- 3位 川口 征純
- 1位 小西 こにし
- 2位 谷永 たになが
- 3位 今井 いまい
- 1位 萌 ちもえ
- 2位 悠季 ゆき
- 3位 佑香 ゆか



▲熱戦のスタート(市民駅伝)

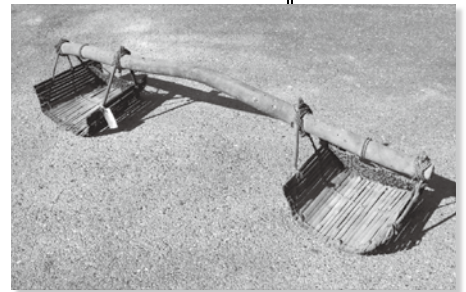
市史の小徑

34

よくぞ生き残った中世の農具

甲南ふれあいの館には、棒の両端に、竹製のかごを取り付けた道具がいくつも収蔵されています。ノンゴ・ノウゴなどと呼ばれ、かつて甲南・甲賀・水口の丘陵地帯で、土運びに使われました。この一帯は「特殊重粘土地帯」とも呼ばれ、日照りがくれば深刻な干害、水があれば腰までもぐる湿田と、耕作に苦勞の多いところでした。

これらの田は、年間を通じて水を張る必要があり、農閑期にズリンなどと呼ばれる粘土に刈草など入れた肥効のある堆土（クマシ）を、田に入



▲ノンゴ(ノウゴ)：甲南ふれあいの館蔵

れました。ノンゴはこの堆土を運ぶ土持ちに用いられたのですが、現在では日本中を探してもおそらく他では残っていないといわれています。

ところが、このノンゴと全く同じ形で同じような用途に使われている様子が、500年前の絵巻物に描かれています。なぜそれが甲賀の丘陵地帯で使い続けられたのか。その謎は今秋刊行予定の市史第6巻で明らかにされます。

問い合わせ

歴史文化財課 市史編さん室

甲南庁舎3階

【市史販売所】
〈水口〉TSUTAYAさんぽうどう・ハタヤ書店・山川書店・山田書店・水口歴史民俗資料館
〈土山〉ウエノ・新名神土山サービスエリア案内所・土山歴史民俗資料館〈甲賀〉かふか生涯学習館〈甲南〉WING甲南店・甲南庁舎市史編さん室〈信楽〉大宝堂谷川書店・信楽中央公民館

☎86-80075
☎86-8216

みんなの窓

「泣いた赤鬼」(浜田廣介作)から考える

山の中に、一人の赤鬼が住んでいました。赤鬼は、村人たちとも仲よくしたいと考えて、自分の家の前に、

「心のやさしい鬼の家です。どなたでもおいでください。おいしいお菓子がございます。お茶も沸かしてございます。」

と書いた立て札を立てました。

けれども、村人たちは疑って誰も遊びに来ません。赤鬼は悲しみ、信用してもらえないことをくやしがり、ついには腹を立てて、立て札を引き抜いてしまいました。

そこへ、友だちの青鬼が訪ねて来ました。わけを聞いた青鬼は、次のように言いました。

「ぼくが村へ出かけて大暴れをする。そこへ赤鬼くんが出てきて、ぼくをこらしめれば、村人たちにも、赤鬼くんが心のやさしい鬼だということがわかるだろう。」

「それでは君にすまない」としるる赤鬼を青鬼は無理やり引っ張って村へ出掛けました。

計画は成功して、村人たちは安心して赤鬼のところへ遊びにくるようになりました。

こうして、赤鬼には村人の友だちができ、赤鬼はとても喜びました。

しかし、日がたつにつれて、気になってくることがありました。それは、あの日から訪ねて来なくなった青鬼のことです。

ある日、赤鬼は、青鬼の家を訪ねました。青鬼の家は、戸が堅く閉まっていました。ふと、気がつくと、戸のわきに貼り紙がしてあり、そこには次のように書かれていました。

「赤鬼くん、村人たちと仲よく楽しく暮らしてください。このままぼくが君とつき合っていると、村人たちは君も悪い鬼だと疑うかもしれません。そう考えて、ぼくは旅に出ることにしました。けれども、ぼくは君を忘れません。体を大事にしてください。どこまでも君の友だち、青鬼。」

赤鬼は、だまってそれを読みました。二度も三度も読みました。戸に手をかけて顔を押し付け、しくしくと涙を流しました。

このお話から次のように考えましたが、みなさんはいかがですか。

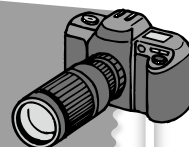
- 鬼が村人に分かってもらうために努力することも大切だけれど、それ以上に、村人が鬼のことを分かって努力すべきだったのではないのでしょうか。
- 容姿や文化の違いを認め合うことが大切であり、それを理由にいじめや排除をすることが間違っているのではないのでしょうか。

問い合わせ 人権推進課 ☎ 65-0693 ☎ 63-4582

甲賀市の大切な自然パートⅡ

～ 甲賀市内の大切な自然が存在する地域について紹介します ～

第16回 土山の河原



土山地域の野洲川・田村川・笹路川などの河原に下りると、泥や砂が固まって縞模様をつくる地層が見られることがあります。

土山町鮎河から甲賀町北東部には、鮎河層群と呼ばれる地層があります。この地層からは、ビカリアという巻貝、オキシジミやニッポノマルシャという二枚貝、カニなど、海にすむ生物の化石がみつかります。

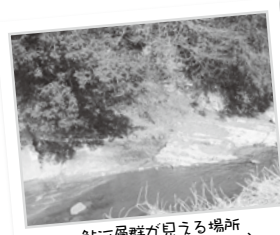
土山町黒滝の田村川河床からは、ヒゲクジラの化石が見つっています。頭骨は発見されませんでした。背骨や肋骨などが並んでいて、体長4.5メートル程度のクジラと推定されました。この化石のレプリカは滋賀県立琵琶湖博物館で展示されています。

また、土山町山女原の笹路川の河原からは、イルカの下顎の骨が発見されています。砂岩の塊の中から発



見され、酸で少しずつ溶かして苦労して取り出されたということです。この化石のレプリカは六友館や琵琶湖博物館で展示されています。

鮎河層群から見つかる化石の種類や、地層の特徴から、約1700万年前の土山には干潟や浅い海が広がっていたと考えられます。詳しいことは「甲賀市史第一巻」にも書かれています。はるか昔にクジラやイルカがいまの土山で泳いでいたことを想像しながら、是非ご一読ください。



鮎河層群が見える場所
(土山町黒川の田村川河床)

問い合わせ みなくち子どもの森自然館

☎ 63-6712 ☎ 63-0466

2月の休園日

2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)

甲賀市文化協会 連合会文芸欄

●今回は、あいの土山文化協会からお寄せいただきました。

山内俳句教室 前川 掬楚選

- ・故郷は 近くて遠し 十三夜
- ・白壁の 蔵を色どる 蔦紅葉
- ・ちぎりとり 身に纏ひたき 秋の雲
- ・月光や グラスに透ける 能登の海
- ・子犬生れ 展示近づく 菊薫る
- ・白壁の 並ぶ宿場や つるし柿
- ・半田に 作りし小菊 風の径
- ・足早に 暮れ行く里や 柿たわわ

ひさこ

みちこ

よしこ

みちお

土山もつく会

- ・冬木立 昇りし月の 見え隠れ
- ・鷺とぶや 冬田に影を 落しつつ
- ・問いかけて 答ふもの無し 冬木立
- ・文机の 疵にも慣れて 去年今年
- ・電柱の 影のみ霜を 残しけり
- ・来る孫に 去年の歌留多 探しいる

福永 昭子

藤田 恭子

松山 多津子

田村 勝子

福井 真理

大西 多喜男



●次回(4月1日号)は、水口町文化協会の予定です。



甲賀の2つの駅にみた 「駅のアシス」

通勤、通学などをはじめ、毎日多くの人が利用する駅。古くから地域の交通の拠点として大切な役割を担っています。

駅には、多くの人が集まることから、情報を発信する空間として、利用者の癒しの空間として、様々な工夫がされているところもあります。今回は、甲賀地域の2つの駅の素敵な空間をご紹介します。

市内を走るJR草津線の甲賀地域には、2つの駅があります。市内の一番東に位置する油日駅、開設50周年を迎えて記念イベントなども開催されました。この駅の待合室には、地元の趣味の会員による、写真や切り絵などの作品が常時展示され、通勤・通学・旅行などの乗降客に喜ばれています。列車を待つしばらくの時間も、気持ちの落ち着き、和むことでしょう。駅員さんによると、これがなくなってしまうと寂しくなるので、いつも展示をお願いしているとのこと。

また、駅舎のまわりには、四季の花々がプランターや鉢に植えられて、いつも美しく咲いています。これも地元のボランティアの方が植え替えたりお世話をされています。心安らぐうれしいことだと思います。駅も美しく清掃されて、利用客の汚さないマナーの向上

にも役立っています。駅員さんの努力も忘れてはなりません。

一方、100年以上の歴史がある甲賀駅、この駅の南玄関にあるコミュニティルームには、町内の写真クラブの会員の作品が常設展示され、利用客はもちろん、展示作品だけを観に来られる方もあります。他にも地場産業のくすり類も陳列されています。また、駅舎には忍者が描かれ、名物となっています。

「油日駅を守る会」「甲賀駅を育てる会」と地域の人の支えによって育まれてきた両駅、JR草津線の複線化が待ち望まれるなか、これから多くの利用客を癒してくれることでしょう。



甲賀駅



油日駅



お知らせ

甲南中央運動公園トレーニングハウス
初回使用者講習会

日時 2月17日(火) 19時～

21日(土) 9時30分～

3月17日(火) 19時～

21日(土) 9時30分～

火曜日から土曜日のどちらか都合の良い日に受講ください。

受講料 500円(要事前申込)

⑤ 甲南B&G海洋センター

☎ 86-69971 ⑥ 86-69984

弁理士による知的財産権
(特許・実用新案・商標等)
相談会

日時 2月18日(水)

13時30分～16時30分

場所 水口町商工会

⑤ 水口町商工会

☎ 62-1676 ⑥ 63-1052

日時 2月25日(水)

13時30分～16時30分

場所 信楽窯業技術試験場

⑤ 信楽窯業技術試験場

☎ 82-1155 ⑥ 82-1156

※どちらも原則予約制

弁護士による無料法律相談

日時 2月12日(木) 13時～16時

会場 甲南町商工会館(甲南庁舎
別館2階)

※要事前予約

⑤ 甲南町商工会

☎ 86-20016 ⑥ 86-5818

特別支援教育部会シンポジウム
一人ひとりに応じた「継続
した支援の充実」を目指す
ために

日時 2月15日(日)

13時30分～16時30分

場所 サンヒルズ甲西多目的ホール

内容 基調講演「支援の継続性」当
事者・保護者の視点から考える」

講師 独立行政法人国立特別支援
教育総合研究所 藤井茂樹氏

対象 特別支援教育に関わる本人、
家族、保健・教育・福祉・就労・
医療等の支援関係者、その他特別
支援教育に関心のある方

費用 無料

⑤ 南部振興局甲賀県事務所地域健
康福祉部(甲賀保健所)

☎ 63-6148 ⑥ 63-6142

2月は「相続登記はお済み
ですか月間」です

滋賀県司法書士会では、相続に関
する無料相談を実施します。

⑤ 滋賀県司法書士会

☎ 077-525-1093

☎ 077-522-11396

水口税務署からの
お知らせ

期間／2月16日(月)～3月16日(月)

時間／9:00～17:00

(ただし12:00～13:00は、対応職員少)

場所／水口社会福祉センター福祉ホール

平成20年分 確定申告

- 開設期間中、税務署では、作成済みの申告書等の受付(提出)、納税、納税証明の発行および用紙の交付などのみを行います。
 - 左記会場では納税できません。お近くの金融機関をご利用ください。
 - 水口社会福祉センターへのお問い合わせは、ご遠慮ください。
- ※会場では、パソコンによる申告書の作成を推進しています。

贈与税申告書の事前送付取りやめについて

国税庁では、確定申告等における納税者利便の向上を図るため、「国税庁ホームページ」の充実に努めています。同ホームページでは、申告に必要な各種様式や手引きなどを手に入れているほか、「確定申告書等作成コーナー」では、所得税・消費税の申告に加えて、平成18年分から贈与税の申告書の作成が可能となりました。

つきましては、ホームページの利用の促進、事務処理の効率化を図るため、平成20年分以後の贈与税の申告書用紙の事前送付を取りやめることとしました。ご理解ご協力をよろしくお願いします。

問い合わせ 水口税務署 ☎ 62-0314 (自動音声案内)

お知らせ

社会保険労務士による労働
(雇用、賃金等) 相談

日時 2月12日(木)14時～16時
場所 水口社会福祉センター2階
申込 電話で予約受付
※労働に関するあらゆる相談を受け付けます。

☎ 商工観光課
065-0710 063-4087

日司連市民公開
シンポジウム

日時 3月1日(日)13時～16時
場所 栗東芸術文化会館さくら中ホール

内容
島田洋七さん講演
「がばいばあちゃん」

成年後見に関する公演
「グループ夢つさぎ」

申込 住所・氏名・参加希望人数を
左記まで

※入場無料

☎ びわ湖放送・日本司法書士会
連合会 市民公開シンポジウム係
077-524-0153

「教員免許更新制」が実施
されます

平成21年4月から教員免許更新制
が実施されます。

教員免許をお持ちの方で、現職教
員でない方が、今後、講師として学
校・幼稚園で勤務される場合、修了
確認期限までに、講師登録を行い、
免許状更新講習を受講・修了し、手
続きを行う必要があります。

詳細については、文部科学省
ホームページ

[http://www.mext.go.jp/a_menu/
shotou/kousin/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kousin/index.htm)を
ご覧ください。

講師登録は、市教育委員会でも受
け付けています。勤務を希望される
方は登録を行ってください。

※講師登録は、免許状更新講習受講
資格の付与に必要なものであり、直
ちに採用が決定されるものではありません。

☎ 学校教育課 指導教職員係
06-80020 06-8380
こども未来課 指導振興係
06-8182 06-8380

県教育委員会事務局教職員課
077-528-4531
077-528-4951

子どもの健康セミナー

日時 2月25日(水)14時～16時30分
(13時30分受付)

場所 県立小児保健医療センター
1階研修室

内容

講演「子どもの脳の発達と子育て」
同志社大学赤ちゃん学研究セン
ター所長 小西行郎氏
講演・実技「子どもの発達に応じ
た事故予防」

県立小児保健医療センター看護士
馬場恵子氏

☎ 県立小児保健医療センター保健
指導部
077-582-6200
077-582-6304

募集

第2回忍者検定受験者募集

日時 3月28日(土)10時～
会場 甲南公民館(忍の里プラ)

受験資格

初級 小学5年生以上の方

中級 第1回忍者検定合格者

受験料 初級 500円

中級 1,000円

定員 初級 100名(先着順)

申込締切 2月27日(金)

申込方法 各支所および市内観光
施設に備え付けの「忍者検定受験
申込書」に必要事項を記入し、左

記までFAXまたは郵送ください。

申込書は甲南町観光協会ホーム

ページにも掲載しています。

☎ 甲南町観光協会

520-3308

甲南町野田810番地

06-800-2600

ご確認ください

農業集落排水施設使用料

一般家庭排水の農業集落排水施
設使用料は、基本料金2,000
円と住民基本台帳に記載されてい
る世帯人員に300円を乗じた金
額(人数割料金)の合計を1か月
分として、2か月分を合わせて奇
数月に請求しています。

ただし、住民基本台帳に記載さ
れている方で、下宿中の学生や長
期入院の方など、実際に居住され
ていない方が含まれる場合は、人
数割料金の減免申請ができます。

減免は申請年度のみ有効です。
複数年度にわたって減免が必要な
場合は、毎年3月中に次の年度分
の申請をしてください。

年度途中からでも申請はできま
すが、減免されるのは申請された
月以降の請求分からになりますの
でご注意ください。

●申請に必要なもの

・減免申請書

・減免の理由を証明する書類

(例)アパート等の賃貸契約書の
写し、入院費用の領収書の写し
など

・印鑑

☎ 下水道管理課 管理係

06-80067 06-80032

第12回あいの土山斎王群行 ボランティアスタッフ募集

期日 3月29日(日)

内容

・時代衣装の着付けと化粧
(3月14日(土)13時30分からあいの土山文化ホールにて講習会を開催します。)

・襦ぎ、お着き式等の会場設営および撤収

条件 どなたでも(未成年の方は保護者の同意が必要)

※お手伝いいただける方は、左記までご連絡ください。

☎ ⑤ あいの土山斎王群行実行委員会事務局

☎ 66-16002 FAX 66-16003

普通救命講習受講者募集

日時 2月25日(水)

9時～12時(受付8時30分)

場所 甲賀広域行政組合消防本部2階屋内訓練場

対象 市内にお住まいまたはお勤めの方

内容 心肺蘇生法およびAEDの使用方法等

申込締切 2月18日(水)

参加費 無料(定員50名)

☎ ⑤ 甲賀広域行政組合水口消防署救急係

☎ 63-11119 FAX 63-7941

信楽中学校室内温水プール 3月短期ちびっこ水泳教室 生募集

期間 3月3日(火)～28日(土)

各クラス4回

受講料

4,000円(保険料別途500円)
募集期間 2月9日(月)～23日(月)

(土・日・祝祭日は受付できません。)

申込方法 受講料持参のうえ、信楽中央公民館まで。

募集コース

対象	クラス	内容	開催時間	定員
小学生	J-1	4泳法指導	水曜日 17:30～18:30	15
小学生	J-2a	クロール25M・背泳ぎ	火曜日 16:30～17:30	20
小学生	J-2b	クロール呼吸動作習得	金曜日 16:30～17:30	20
小学生	J-3	バタ足・クロール導入	土曜日 16:00～17:00	20
園児	グッピー水曜	泳ぎの基本動作～バタ足	水曜日 16:30～17:30	15
園児	グッピー木曜	泳ぎの基本動作～バタ足	木曜日 16:30～17:30	15
小学生園児	スイミー	水慣れ～泳ぎの基本動作	土曜日 14:00～15:00	15
小学生園児	ドルフィン	泳ぎの基本動作～バタ足	土曜日 15:00～16:00	15

※教室の詳しい内容等については左記までお問い合わせ下さい。

☎ 信楽中央公民館

☎ 82-80075 FAX 82-24663

生涯スポーツ課

☎ 86-80023 FAX 86-83880

市営駐車場の利用者募集

受付期間 2月2日(月)～13日(金)

(土・日・祝を除く9時～17時)

使用開始日 3月1日(日)

● 甲賀駅南駐車場 3区画

● 甲南駅前自動車駐車場 1区画

3,000円/月

※申し込みの際は事前にお問い合わせをください。(申込者多数の場合は抽選となります。)

☎ 生活環境課 生活交通担当

☎ 65-0686 FAX 63-45882

● 油日駅前駐車場

3,000円/月

☎ 油日駅を守る会 88-5879

● 甲南駅前駐輪場

自転車 1,500円/月

原付 1,800円/月

☎ 甲南駅前駐輪場 86-0590

(受付時間/6時15分～9時15分、13時～14時、18時30分～20時30分)

自衛官募集

募集種目	受験資格	受付期間	試験日
予備自衛官補(一般)	18歳以上 34歳未満	現在受付中 4/13まで	4/18～4/20 いずれか1日を指定
予備自衛官補(技能)	18歳以上で保有する 技能に応じて 53～55歳未満		

☎ 自衛隊滋賀地方協力本部 草津地域事務所

☎/FAX 077-563-8205

甲賀市ホームページ

バナー広告を募集しています。

▼詳しくはこちらから

<http://www.city.kokashiga.jp/>

催し

小学生のための国際理解講座
世界まなびじゅく2008

第5回「いろんな国の服を着て
ファッションショーをしよう」

日時 2月15日(日)
13時30分～15時30分

場所 碧水ホール練習室

対象 小学生(大人も可)

持ち物 ファイル・筆記用具

参加費

甲賀市国際交流協会会員 300円

非会員 500円

※2008年度のファイルのある方は100円引き

定員 30名

申込締切 2月10日(火)

☎ 甲賀市国際交流協会

☎ 63-8728

(月～金 10時～17時)

桂一蝶の笑って楽しむ
上方落語講座

最終回「あいの土山寄席」

日時 2月22日(日)14時開演

場所 あいの土山文化ホール

入場料 前売1,000円(全席自由席)

由席)

☎ あいの土山文化ホール

☎ 66-16002 ☎ 66-16003

第4回甲賀市美術展覧会

ワークショップ「自然の素材で作ろう!」

日時 3月1日(日)13時～16時

場所 碧水ホール

内容 美術展覧会立体部門委員の指導による、自然素材での作品制作

対象 市内在住の小学生(低学年は保護者同伴)

定員 15名(先着順)参加費無料

※完成した作品は会期中展示します。

☎ 文化振興課

☎ 62-2626 ☎ 62-2625

バレンタイン
ロビーコンサート

日時 2月14日(土)14時開演

場所 あいの土山文化ホールロビー

出演 大正琴アンサンブル「ラ・ドゥ」

入場料 500円

(「コーヒー&スイーツ付」)

☎ あいの土山文化ホール

☎ 66-16002 ☎ 66-16003

あいこうか市民ホールロビーコンサート 2ndシリーズ
「ワンコインで楽しむワールドミュージック」

vol.3 スパニッシュ&ブラジリアン

ギター・デュオ・ライブ

日時 2月28日(土)

18時30分開演(18時開場)

場所 あいこうか市民ホールロビー

入場料 500円(100席限定)

※チケットはあいこうか市民ホール、あいの土山文化ホール、忍の里

プララ、アルプラザ水口で発売中

☎ あいこうか市民ホール

☎ 62-2626 ☎ 62-2625

夜空旅人(天体観望会)

「美しい環(わ)をもつ星
土星をみよう」

日時 2月14日(土)

19時30分～21時30分

場所 かふか生涯学習館

※天候により中止する場合があります。

☎ かふか生涯学習館

☎ 88-4100 ☎ 88-5055

信楽町商工会女性部

「しがらき おいでやす
アンケート調査」報告会・
講演会

「観光客から見た信楽の魅力とは」

1600名の観光客が抱く信楽の

イメージから観光資源の活用方法

日時 2月27日(金)

10時～12時(受付9時45分)

場所 信楽伝統産業会館 3階

内容 アンケートの集計・分析報告と講演会

司会 立命館大学経営学部

立命館大学経営学部

立命館大学経営学部

立命館大学経営学部

准教授 石崎祥之氏

※事前申込不要、どなたでもご参加ください。

☎ 信楽町商工会

☎ 82-0873 ☎ 82-3117

水口スポーツの森へ行く

●2月の催し
多目的グラウンド

1日(日)
ウィンターカップ(U-13) (サッカー)
14日(土)
甲賀5年生大会(サッカー)
15日(日)
甲賀5年生大会決勝(サッカー)

※時間は変更される場合があるため掲載していません

— お詫びと訂正 —

1月15日号「確定申告のご案内」で左記の誤りがありました。お詫びして訂正します。

P12「おむつ使用証明書に代わる確認と障害者控除対象者認定」

●誤：④日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難が見られ、介護を必要とする状態の人で身体障がい程度が3級から6級までに該当する人

○正：④日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難が見られ、介護を必要とする状態の人

⑤指定医の診断書等で身体障がい程度が3級から6級までに該当する人

⑤指定医の診断書等で身体障がい程度が3級から6級までに該当する人

⑤指定医の診断書等で身体障がい程度が3級から6級までに該当する人

⑤指定医の診断書等で身体障がい程度が3級から6級までに該当する人

⑤指定医の診断書等で身体障がい程度が3級から6級までに該当する人

⑤指定医の診断書等で身体障がい程度が3級から6級までに該当する人

⑤指定医の診断書等で身体障がい程度が3級から6級までに該当する人

⑤指定医の診断書等で身体障がい程度が3級から6級までに該当する人

⑤指定医の診断書等で身体障がい程度が3級から6級までに該当する人

甲賀市市民憲章

わたしたちは「みんながつくる住みよさと活気あふれる甲賀市」を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に	あなたも仲間
いろいろな山河と	生きいき文化
こぼれる笑顔に	応える安心
うみだす活力	受けつぐ伝統
かがやく未来に	鹿深の夢を

甲賀市の人口の推移

総 数 95,919 (-30) 人

男 47,562 (-1) 人

女 48,357 (-29) 人

世帯数 32,323 (+5) 世帯

H20.12.31現在 ※()内は前月比

広報あい こうか

2009.2.1発行

2009年 2月1日号

【No.87】

編集
発行

甲賀市役所

〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 FAX 0748-63-4554

市民窓口センター

甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-62-1621 FAX 0748-63-4086

土山支所

甲賀市土山町北土山1715番地
☎0748-66-1101 FAX 0748-66-1564

甲賀支所

甲賀市甲賀町相模173番地1
☎0748-88-4101 FAX 0748-88-3104

甲南支所

甲賀市甲南町野田810番地
☎0748-86-4161 FAX 0748-86-8029

信楽支所

甲賀市信楽町長野1203番地
☎0748-82-1121 FAX 0748-82-3415

「広報あい こうか」がホームページでも
ご覧いただけます!

▶甲賀市ホームページ

<http://www.city.koka.shiga.jp/>

『広報あい こうか』の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あい こうか」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報紙をめざします。

この広報誌は古紙パルプを配合しています。

こうかギャラリー

このコーナーでは
市内の幼稚園、小中学校
の児童・生徒が描いた絵を
順次紹介していきます。



「雨傘ファンタジー」
伴谷小学校 6年
宿谷 亜由美さん



「成田牧場のうし」
柏木小学校 1年
法谷 篤彦さん



「どんぐりひろばへさあいこう」
水口小学校 4年
中野 愛美さん

編集 後記

今月号の元気なまちかどでは、能と絵本の分野で全国的に有名な方が来校され、児童が貴重な体験を味わった、2つの小学校事業をご紹介します。

市内の小中学校では、授業の中で学校独自の事業を実施されています。そこに込められたメッセージは教育として意義のあることはもちろんですが、学校生活の思い出の一場面としていつまでも心に残り続けることと思います。

私自身が小学校の頃にみた演劇「泥かぶら」、主人公が「おかあさん」と呼びながら幕が降りるシーン、これまでいくつかのステージを見ましたが、今もひととき鮮明に脳裏に焼きついています。

感受性豊かなこの時期だからこそ感じる事ができるいろんな思い。いつまでも大切にしていきたいものです。 ㊦